

八日市高校図書委員会おすすめ本

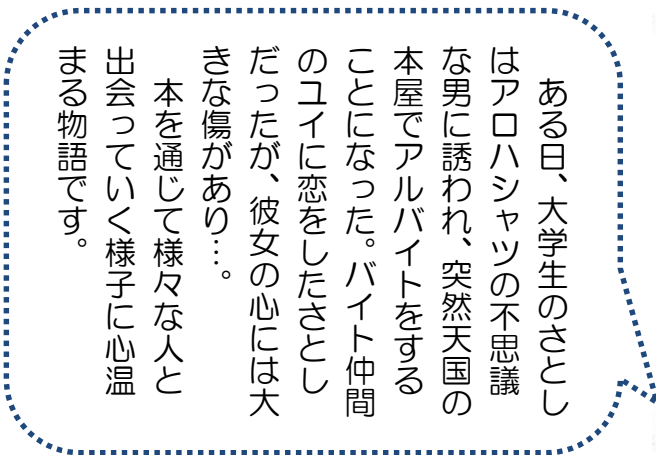
図書委員会図書館だより班発行・2016年1学期



フリーター、
家を買う

有川浩

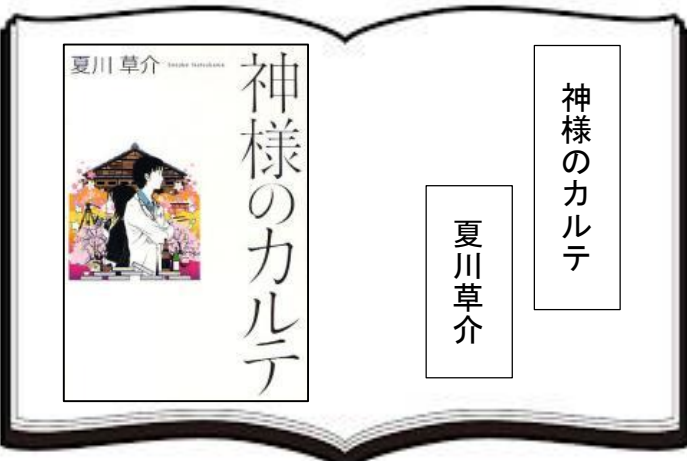
この本は、ある青年の就職活動が思うように進まないという内容です。そんな中、母の病気が発覚し、家族崩壊の危機寸前になります。内容がすごく濃くて、本の中に引き込まれます。また、一日を大切に生きていこうと思うようになりまし



天国の本屋

松久淳十郎
中田渉

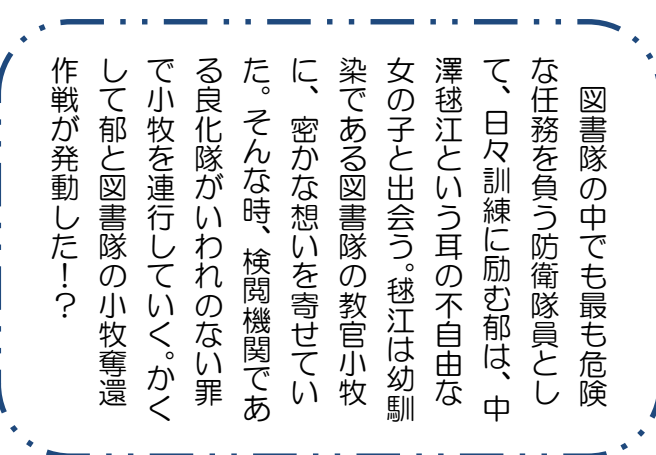
ある日、大学生のさとしはアロハシャツの不思議な男に誘われ、突然天国の本屋でアルバイトをすることになった。バイト仲間のユイに恋をしたさとしだったが、彼女の心には大きな傷があり…。本を通じて様々な人と出会っていく様子に心温まる物語です。



神様のカルテ

夏川草介

舞台は信州の松本で、内科医がたくさんの患者と向いあって成長していく物語。地域医療の苦労や大変さが伝わり、人とのつながりを深く感じることができます。命の大切さを改めて考え直し、友達や家族、自分と関わっている人を大事にしようと思える本です。



図書館内乱

有川浩

図書隊の中でも最も危険な任務を負う防衛隊員として、日々訓練に励む都は、中澤穂江という耳の不自由な女の子と出会う。穂江は幼馴染である図書隊の教官小牧に、密かな想いを寄せていた。そんな時、検閲機関である良化隊がいわれのない罪で小牧を連行していく。かくして都と図書隊の小牧奪還作戦が発動した!?